

What IS IT?

ISIT : Institute of Systems, Information Technologies and Nanotechnologies

編集 ISIT総務広報部 龍 督茂



INDEX

今号の主な内容

- ふくおかIoT祭り in SRP P1~P2
- 九州大学高等研究院及び京都高度技術研究所 (ASTEM)との交流会実施 P3
- 第5回 KDDI総合研究所-ISITセミナー P3~P4
- 情報セキュリティ研究奨励賞受賞 P4
- 「市民生活へ貢献する研究開発事例」③ P5
- ISITからのお知らせ P6

ふくおかIoT祭り in SRP

平成29年2月24日

2月24日(金)にSRPセンタービル2Fで「ふくおかIoT祭り」 in SRPを、福岡市IoTコンソーシアム(FITCO)、ビッグデータ&オープンデータ研究会in九州(BODIK)の共同主催で開催しました。

本イベントは、SRPセンタービルの2Fを貸し切り、セミナー5本と展示会場というプログラム構成で、IoTに関連する、センサーネットワーク、ドローン、データ基盤などのセミナーやワークショップを開催し、トータルで280名の方に参加頂きました。

メインセッションとなるSRPホールでは、LPWAセミナーを開催しました。LPWA(Low Power, Wide Area)と呼ばれる、IoT向けの新たな通信企画が注目を集めており、今回は、NTT、ソフトバンク、KDDI、IIJなどのネットワークキャリアや、アナログ・デバイスズ、京セラ、菱電商事などのモジュールやサービスを提供している企業、福岡市のIoTスタートアップであるSKYDISCなど多くの企業からLPWAの取り組みについて話をさせていただきました。またホールの一部では、FITCO会員企業の展示ブースを用意し、18社からIoT関連の製品、サービスを紹介してもらいました。参加者は空き時間に各ブースをまわり熱心に話を聞いている様子が伺えました。

■ふくおかIoT祭り in SRP プログラム

	福岡市IoT推進ラボ LPWAセミナー	BODIK オープンデータセミナー	ドローンセミナー	アイディアソン Microsoft HoloLens	ワークショップ (1)IchigoJam (2)女子だらけの電子工作	展示スペース+ 商談コーナー(休息所) 交流会(17:30)
	ホール 3/5	視覚研修室	研修室1	研修室2	特別会議室1・2	ホール 2/5
10:00		BODIKワークショップ	FITCOセミナー	最新AR/MRデバイス Microsoft HoloLens 体験会&アイディアソン		展示ブース FITCO会員企業の展示 (出展企業) 九電テクノシステムズ(株) (株)コア・九州カンパニー (株)正興電機製作所 正興ITソリューション(株) (株)E&I (株)ニッセイコム (株)構造計画研究所 (株)ロジック・リサーチ 双日(株) エヌエスティグローバルロスト(株) 安川情報システム(株) アナログデバイス(株) ツカサ電工(株) 日本コムクエストベンチャーズ (株)ネットエッグ (株)CenterQ (株)クロスFM NPO法人QUEST ISIT
11:00	福岡市IoT推進ラボ LPWAセミナー	データビジュアライズ入門 Tableau(タブロー) ハンズオンセミナー	空の産業革命 ドローンの基礎		IchigoJam プログラミング教室 ~今度は大人向け~	
12:00	LPWAの 事例紹介、製品紹介 関連のセミナーを開催 (Low Power, Wide Area)					
13:00		BODIK会員化 記念セミナー	ドローンで活用IoT			
14:00	〈講演企業・団体〉 福岡市 (株)スカイディスク APITSフォーラム実行委員会 アナログ・デバイスズ(株) 京セラコミュニケーションシステム(株) 菱電商事(株) 西日本電信電話(株) ソフトバンク(株) KDDI(株) (株)インターネットイニシアティブ	第1部・基調講演 オープンデータ2.0と 九州での展開への期待			(1)ドローンビジネス最新線 (2)専用モータ開発秘話 (3)VTOL型ドローン	
15:00		第2部・講演1 スマートシティを加速する オープンデータ プラットフォーム				
16:00		第2部・講演2 ビッグデータ&オープンデータ で貴社ビジネスを デジタル化する!				
17:00						
17:30~ 19:00	合同交流会(会費:500円) 展示会場で、ドリンク(アルコール、ソフトドリンク)と軽食、お菓子付き。 出展社、登壇者、参加者、皆さんで、わいわいがやがやとIoT談議に花咲かせましょう! ITもあるよ~					

BODIKのセミナーでは、午前中はデータビジュアライゼーションのワークショップ、午後はオープンデータのセミナーを行いました。基調講演にはオープンデータ伝道師の庄司 昌彦氏より「オープンデータ2.0」と九州での展開への期待というタイトルで、地域の資源であるデータをどうやって活用していくかという視点からお話いただきました。また、BODIK副会長である東 富彦からは「スマートシティーを加速するオープンデータプラットフォーム」というタイトルで、オープンデータが都市の指標となってきたり、オープンデータの重要性が上がっているという報告がありました。最後にBODIK会長である村上 和彰氏より「ビッグデータ&オープンデータで貴社ビジネスをデジタル化する！」というタイトルでAI、IoT時代のデータ活用のビジネスモデルについての講演がありました。



他にもドローンのセッションでは、実機の操作体験があり、指導者向けのプログラミング教室や、女性限定の光るネイルづくりなど、多様なコンテンツで参加者のみなさまが楽しんでいました。交流会も100人規模となり、LT(ライトニングトーク)も盛り上がっていました。



今回は初の開催となりましたが、SRP地区の活性化のためにも、毎年の恒例行事として育てていけるように、企画を検討していきますのでご期待ください。企画自体と一緒に考えてくれる実行委員も募集する予定です。

福岡市IoTコンソーシアム(FITCO)会員募集中!



福岡市IoTコンソーシアムでは、IT、IoT関連企業のみでなく、金融機関やユーザー企業など、様々な分野の会員を募集しています。会費は無料ですので、是非入会をご検討ください！
来年度は、「防災」「安全・安心」「ヘルスケア」「モビリティ(観光・サービス)」「農業」「技術基盤」「ビジネスモデル」の7つの分野でWGを会員のみなさまと運営し、IoT実証実験の実施を支援していきます。

FITCO会員申込みはこちらから

<http://www.fitco.jp/about/entry/>

ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州(BODIK)会員募集中!



ビッグデータ&オープンデータ研究会in九州(BODIK)は、ビッグデータ&オープンデータを活用した豊かで活力のある地域社会の実現を目指し、これまで3年間色々な活動を行ってきました。BODIKは、これまでの活動(シビックテック、オープンデータプラットフォームの構築など)を、更に加速させるために、名称をビッグデータ&オープンデータ研究会in九州から、ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州に変更し(略称:BODIKは変更なし)、これから一緒に活動していく仲間を会員(無料)として正式に募集を開始します。

BODIK会員申込みはこちらから

<http://www.bodik.jp/about/admission/>

九州大学高等研究院及び京都高度技術研究所 (ASTEM)との交流会実施

平成28年12月
・平成29年1月

ISITは毎年、九州大学高等研究院及び京都高度技術研究所(ASTEM)との交流会を実施しています。

(1)平成28年度九州大学高等研究院—公益財団法人九州先端科学技術研究所研究交流会

平成28年12月26日に、九州大学伊都キャンパス・伊都ゲストハウスにて開催致しました。

(2)ASTEM—ISIT研究交流会

平成29年1月17日に、ISITのオープンスペースにて開催しました。

どちらの交流会もISITと九州大学高等研究院及びISITとASTEMの研究員が、交互にそれぞれの研究テーマを発表し、両団体関係者が質問や意見、提言等を出し合う方式であり、研究者にとってはとても刺激になる発表の場となっています。

九州大学高等研究院との交流会では、ISITからは生活支援情報技術研究室の太田元研究員が「ゴルフスイングの力学—プロも気づかないスイングの秘密—」について発表し、従来の交流会にはないテーマで、参加者の興味を惹いていました。

ASTEMとの交流会の中では、10月にISITに着任したばかりの山本研究員が出向元での業務を基に「ネットワークセキュリティ動向」を発表しました。

九州大学高等研究院との交流は、異分野の最新研究動向の共有、ASTEMとの交流は地域貢献に関わる問題意識の突合せや解決手法の相互啓発が大きな収穫となりました。

ISITはこうした研究会を通して、研究者間の切磋琢磨を促したり、交流を深めることにより、新たなテーマの創出や共同研究の芽を育てていきます。



ASTEMとの交流会の様子



第5回 KDDI総合研究所-ISITセミナー

平成29年2月13日

今年で5回目となるKDDI総合研究所-ISITセミナーが、平成29年2月13日、博多駅前のKDDI九州総支社大会議室で行われました。

今回は『IoT時代のネットワークセキュリティセミナー』と題し、IoTビジネスの未来とセキュリティの課題について講演とパネルディスカッションを行いました。近年IoTについての関心は非常に高くなっており、これまでの本セミナーにはなかったいろいろな業種から参加者がありました。

KDDI総合研究所 田中取締役執行役員副所長からは、DDoS攻撃等の実例から、IoTを使った感染の実態の紹介をし、IoTデバイスのセキュリティの問題を提起しました。これらに対してガイドラインの制定や標準化が図られていますが、まだまだ実現には時間がかかりそうであることを説明しました。

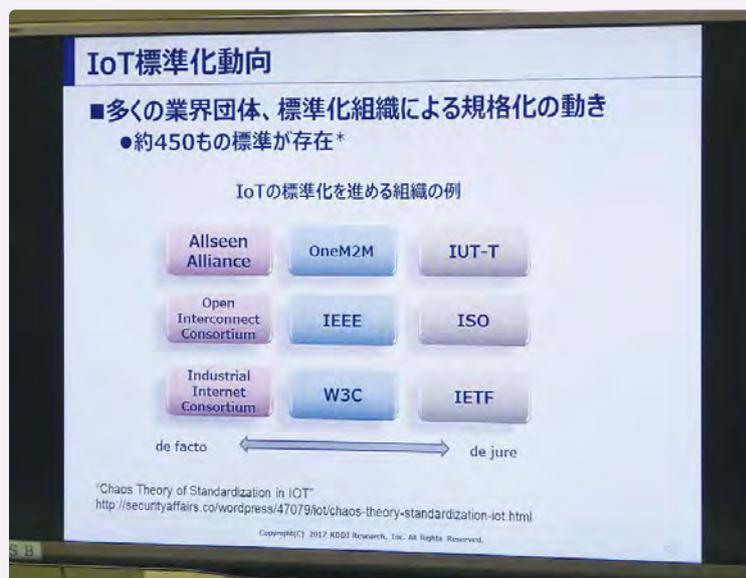
田中取締役執行役員副所長の問題提起に対して、KDDI総合研究所の研究者より、具体的な研究の取組や研究成果を発表しました。

今回はKDDI研究所とKDDI総研が合併し、KDDI総合研究所となったことを契機に、技術的な発表のみならず、IoTがもたらす社会変化シナリオとセキュリティと題し、IoT社会の中で、世界はどのように変わるのかについての未来分析の講演も行いました。

IoTで新たに出現したセキュリティリスクと対策を語ると題したパネルディスカッションの質疑応答では、複数の質問や意見が出て、パネリストも返答に困るような場面もありました。

IoTと一言でいっても、繋げるモノは種々様々であり、汎用品の場合、セキュリティを高めるとコストが高くなり、売れなくなる、普及しないといった問題が生じます。また、デバイスの中には車や家といったライフサイクルの長いものもあり、アップデートをどうやるのか、などの問題もあります。

これらに対してパネリストからは、全てを防ぐことはそもそも無理という前提で、優先順位をつけて、二重、三重のセキュリティを行い、被害を最小化することが重要だ、また、ウイルス等を検知するシステムこそが重要だ、との意見が述べられました。



情報セキュリティ研究奨励賞受賞

平成29年2月25日

平成29年1月24日～25日にかけて行われた暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2017)において、ISIT情報セキュリティ研究室の奥村研究員(当時)が「情報セキュリティ研究奨励賞」を受賞しました。

本賞は、平成28年7月にISEC研究会において奥村元研究員が発表した「有限体上の代数曲面に関する求セクション問題から生じる連立方程式の半正則性について」が評価されての受賞となりました。

奥村元研究員は、2月に大阪大学に転籍し、新天地でも情報セキュリティの研究にまい進しています。

連載特集

ISIT研究室の研究内容を簡便に連載で紹介します

装着型センサを使用した運動・生体情報の計測・可視化の研究

生活支援情報技術研究室

センサを身体に装着することで、人間の運動や生体情報をデータ化し、コンピュータ・グラフィックスを用いて表現することで可視化する(観測結果を分かりやすく表示する)技術を地場企業の(株)ロジカルプロダクトと共同で研究し、平成25年度に商品化しました。(平成27年9月に同社より(株)スポーツセンシングとして独立)

これにより、トレーニング時の運動・生体情報が分かりやすく表現されるため、リハビリやスポーツの分野等において活用されています。

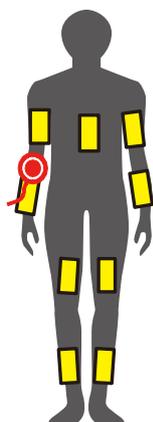
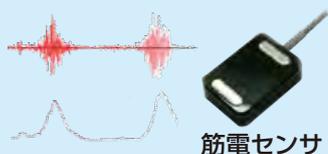
さらに、脚の長さ等の基本情報を手入力しなくても自動で認識できる手法や、装着の位置を自動認識する手法について研究を続け、「いつでも・どこでも・誰でも」利用できる運動計測システムの実現を目指しています。

運動・生体計測

【センサの姿勢推定】



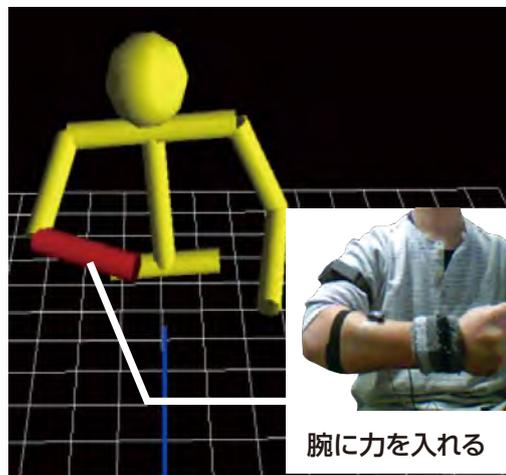
【生体情報取得】



運動・生体情報の可視化



全身の可視化



装着型センサを使用した運動・生体情報の計測・可視化

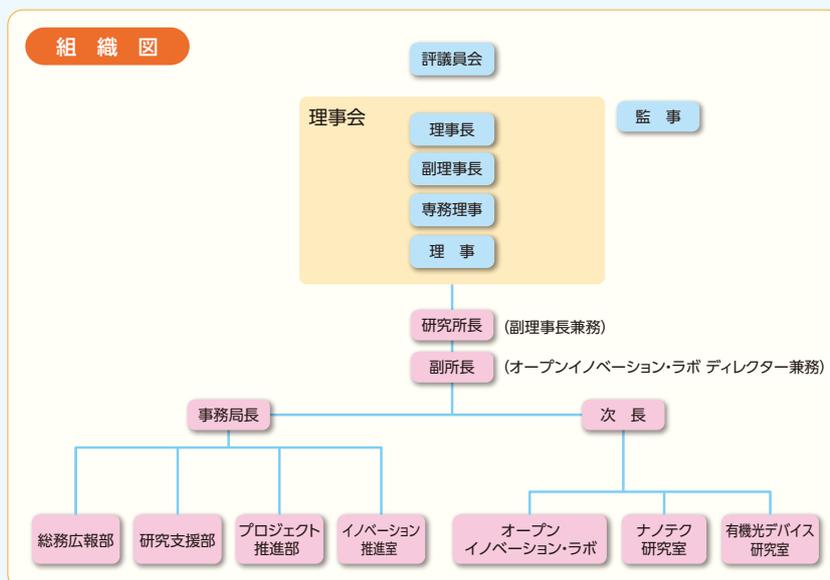
ISITからのお知らせ

公益財団法人九州先端科学技術研究所(ISIT)は、一昨年設立20周年を迎えました。一昨年、発刊した『ISIT設立20周年記念誌』の寄稿にありますように、ISITは時代の変革に合わせて組織を柔軟に変えてきました。

ISITの設立当初には予想だにできなかったスピードで社会は大きく変革し、ICT関連の技術も著しく発展しました。ISITは、これらの社会の大きな変化及び技術の発展に今まで以上に対応すべく、平成29年度より順次体制変更を行うことになりました。これはISITにとっては、ナノテク研究室及び有機光デバイス研究室増設以来の大きな体制変更となります。

第1段として、現在のシステムアーキテクチャ研究室及び情報セキュリティ研究室、生活支援情報技術研究室内のICT関連三研究室を統合し「オープンイノベーション・ラボ」を4月より発足させることになりました。このオープンイノベーション・ラボでは、これまでの各研究室による研究開発から、社会実装を重視した体制に大きく変革します。

★詳細は次号夏号でお知らせする予定です。



賛助会員募集

ISITでは、賛助会員の募集を行っています。

会員特典

1

ISITが主催する各種セミナーの **参加料が無料**

会員特典

2

ISITが行う技術コンサルティングが **割引料金**

会員特典

3

ISITが発行する **刊行物の配布**

会員特典

4

ISITが保管する **IT、ナノテク関係資料閲覧等**

詳細はこちらまで！ ISIT総務広報部

TEL:092-852-3450・FAX:092-852-3455

E-mail:koryu@isit.or.jp

ISITでは、定期交流会や各種セミナーの情報などを配信しております。メールマガジンのお申し込みはホームページからお手続きいただけます。

<http://www.isit.or.jp/about/publication/mailmagazine/>

発行

公益財団法人九州先端科学技術研究所 ISIT

Institute of Systems, Information Technologies and Nanotechnologies

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目1-22

〈福岡SRPセンタービル7F〉

Fukuoka SRP Center Building 7F

2-1-22, Momochihama, Sawara-ku, Fukuoka City 814-0001

- TEL 092-852-3450
- FAX 092-852-3455
- URL: <http://www.isit.or.jp>
- E-mail: koryu@isit.or.jp
- 制作: ダイヤモンド秀巧社印刷株式会社



九州の科学技術をリードする
研究拠点として



ISIT

公益財団法人

九州先端科学技術研究所(ISIT)

賛助会員のご案内

お問い合わせ、入会手続きは、
ISIT総務広報部まで
(isit-soumukouhou@isit.or.jp)

● 賛助会員の特典

1. ISITが主催する定期交流会、技術セミナー等に無料で参加できます。
2. ISITが行う先端科学技術（システム情報技術、ナノテクノロジーなど）に関する技術コンサルティングを割引料金で利用できます。
3. ISITが発行する広報誌「What IS IT?」（年4回）や活動報告書等の刊行物の配布が受けられます。
4. ISITが保管する先端科学技術（システム情報技術、ナノテクノロジーなど）関係資料等の閲覧ができます。
5. ISITコミュニティスペースや会議室で賛助会員限定の設備・備品が利用できます。

● 賛助会費（年会費） 法人会員：10 6万円、個人会員：10 1万円

賛助会員ご加入について

公益財団法人九州先端科学技術研究所（以下「ISIT」という。）の事業目的に賛同していただける方（団体、企業、個人等）に賛助会員としてご加入いただいています。

1 賛助会員の特典

- ① ISITが主催する定期交流会、技術セミナーに無料で参加できます。
- ② ISITが行う先端科学技術（システム情報技術、ナノテクノロジーなど）に関する技術コンサルティングを割引料金で利用できます。
- ③ ISITが発行する広報誌「What IS IT?」（季刊＝年4回）の刊行物の配布が受けられます。
- ④ 活動報告書（年次）等の配布・配信が受けられます。
- ⑤ ISITが保管する先端科学技術（システム情報技術、ナノテクノロジーなど）関係資料等の閲覧ができます。
- ⑥ その他先端科学技術やナノテクノロジーに関する相談、情報の提供などが受けられます。

2 賛助会費

年会費は、法人会員1口6万円、個人会員1口1万円とし、毎年度1口以上納入していただくことになります。

ただし、加入時期が年度後半の場合は、当該年度の賛助会費は半額となります。

3 賛助会員資格

当該年度とし、以後、退会の申し出がない場合は自動的に継続します。

4 入会の手続き

賛助会員入会申込書（様式第1号）に必要事項をご記入の上、下記の宛先にお申し込みください。（申込書は郵送にてお願いします。）

なお、登録事項に変更が発生した場合は、賛助会員変更届（様式第2号）によりお届けください。

【入会申込先・お問合せ先】

公益財団法人九州先端科学技術研究所 総務広報部
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目1番22号
福岡SRPセンタービル7階
Tel 092-852-3450 Fax 092-852-3455
E-mail: isit-soumukouhou@isit.or.jp

【賛助会費振込】

賛助会費は、専用の「振込依頼書」にてお振り込みをお願いします。

「振込依頼書」をお持ちでない場合は、郵送しますのでご連絡ください。

(参 考)

研究所のホームページ <http://www.isit.or.jp/>

賛助会員のページ <http://www.isit.or.jp/about/supporter/>

様式第1号

賛助会員入会申込書

公益財団法人九州先端科学技術研究所 御中

貴研究所の事業目的に賛同し、賛助会員として入会を申し込みます。

平成 年 月 日

ふりがな			
氏名又は団体名			印
団体の場合 代表者氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
担当部・課名			
担当者名		電話番号	
申込口数	1. 法人 <input type="checkbox"/>		2. 個人 <input type="checkbox"/>
賛助会費振込先	1. 福岡銀行(西新町支店)普通 1791051 2. 西日本シティ銀行(シーサイドももち出張所)普通 0133919		
担当者 メールアドレス	定期交流会等のご案内を差し上げますので必ずご記入ください。		
Web ページ URL	http:// _____ 貴研究所の賛助会員ページに上記ページをリンクすることに 1. 同意します 2. 同意しません		

※お願い 氏名又は団体名は正式名称をご記入下さい。